

1号機滞留水移送設備設置に伴う1号R w / B建屋水位管理方法 について

2020年10月9日

東京電力ホールディングス株式会社

1号機Rw/B水位管理について

1号機滞留水移送装置工事に伴い、1号機Rw/B床ドレンサンプ(B)に水位計、移送ポンプが追設となることから、今後の1号機Rw/Bの水位管理を下記にて実施する。

➤ 1号Rw/B水位監視方法

1号機Rw/Bは建屋水位低下に伴い水位計が露出、その後2号機との境界部堰の貫通作業により、床面上の残水を排水可能限界レベル以下に保つことが可能であることを確認していることから、今後も現状の管理を継続し、1号機Rw/Bと連通している2号機Rw/B滞留水水位計(近傍エリア)にて監視を実施する。

➤ 1号Rw/B床ドレンサンプ(B)水位計の扱い

1号Rw/B床ドレンサンプ(B)移送ポンプ起動・停止用の水位計として扱う。
(サブドレンとの水位差比較用として扱わない。)

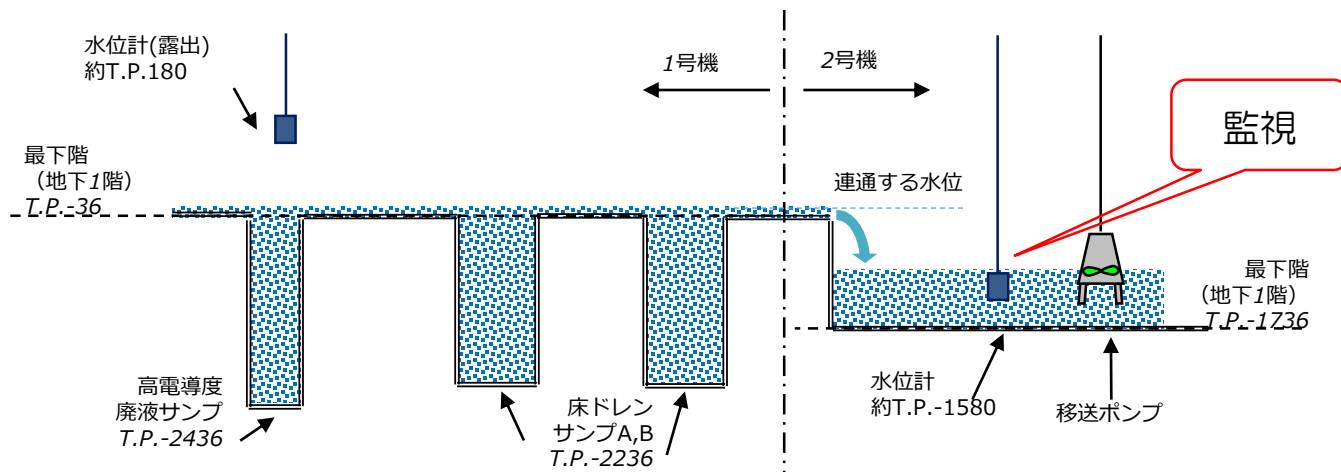
上記内容については、当所マニュアルへ反映する。

➤ 1号Rw/B-2号Rw/B境界部堰の連通性について

2019年3月に1号-2号Rw/B境界部堰について貫通作業を実施し、1号機Rw/Bの床面上の残水は、2号機Rw/Bに流れ落ちるようになった。その直後、堰貫通部下流側に堆積物が確認されたが、清掃作業を行い、復旧した。その後、定期的に現場にて連通状況に異常がないことを確認しており、現在に至るまで堆積物は確認されておらず、通水機能を維持している。

1号機Rw/B水位管理について（参考）

➤ 現状



➤ 1号機廃棄物処理建屋床ドレンサンプ水位計設置後

